

てとて

—岩手県民のてとてをつなぎ、環境の輪を広げるために—



大人気の平日講座「エコ×アート」受講生の皆さん



どれが本物でしょう？



和気あいあい♪だけど眼差しは真剣です！



今年はオリンピックイヤーですね！ロンドン五輪のテーマは「持続可能性」。オリンピックの準備、開催期間中、開催後に至るまで、地球資源の利用を最小限にすることを掲げ、進められてきました。私たちも節電の夏に負けずに、日本を応援したいですね。頑張れ、日本！

Index

●センター情報

- ・展示
- ・エコカーゴが行く～第10回～
- ・貸出物のご案内

●団体紹介

- 《二戸市》NPO法人 カシオペア連邦地域づくりサポーターズ
- 〈特別編〉NPO法人イーハトーブ里山水棲生物保存会 (てとてNo.12 2009年発行) 受賞報告

●県内イベント報告

●県内イベント情報

●特集コラム

- ・風さんのいわての森通信 vol.1



◎展示

土日環境学習講座ピックアップ展示

「東北農業研究センターの 取り組み紹介Ⅱ」

東北農業研究センターでは、農薬を50%減らしたリンゴや加熱調理用トマト、また寒冷地に適した小麦の栽培など、幅広い研究を行っています。

資料の中には、加熱調理用トマトのレシピ集もあり、来館者の方にも大好評でした。私たちの美味しい食卓も、こういった研究成果の賜物なのかもしれませんね。



◎貸出物をご利用ください。

環境学習交流センターは、地球温暖化をはじめ環境問題に関するパネルや紙芝居、様々な発電を体験できる実験キット、また関連DVDの貸出を行っています。環境に関するイベントや、学校での環境学習などにぜひお役立て下さい。

例えば…

例1：公民館で環境パネル展示会をしたい

- A-1 岩手県が進める「8つの地球温暖化対策」
- A-4 温暖化パネル
- A-14 驚き！新エネ・省エネ効果！！
- A-15 温暖化防止は「あかり」から！
～省エネ型電球に取り換えよう～
- A-16 LED電球に交換したいと思ったら
…など

A パネル・紙芝居

B 実験キット

例2：小・中学校の環境学習のために、 教材を探している

- A-5 紙芝居「地球とお話ししましょ」
- B-1 エネルギーのかばん
- B-12 ソーラーパネル
- B-16 LED・電球エネルギー比較
- DVD55 地球温暖化—今私たちにできること
…など



A-1 岩手県が進める「8つの地球温暖化対策」



A-5 紙芝居「地球とお話ししましょ」



B-16 LED・電球エネルギー比較

申込方法など **詳しい情報** は、環境学習交流センターまでお問合せ下さい。また、センターのホームページでも紹介しております。 <http://www.aiina.jp/environment/kashidashi/kashidashi.html>

2012緑のフェスティバル

日時：5月20日(日) 場所：中津川河川敷

焼けるような日差しの中、ドン菓子で開会です。

センターでは、「緑のカーテンプロジェクトいわて」と同じテントで出展しました。

今年は「森のつみ木広場」も展開し、タワーやお城、橋など、子どもたちの個性的な作品が生まれました。

このつみ木、実は岩手県産の間伐材で作られたものなのです。健全な森の育成と、子ども達への森林教育を目的としたもので、みんな夢中になって遊んでいました。

とても軽くて、スギのいい香りがするので“木のシャワー”とつみ木をかぶったり、埋もれたり、全身で遊ぶことが出来るんです。そこから生まれる子供の想像力は、本当に素晴らしいですね。

大人の方には、緑のカーテンの関心が高かったです。やはり、皆さん“節電の夏”を意識されているんですね。

普段の節電も大切ですが、植物の力を借りることもまた一つの方法ですね。自然の豊かな岩手県だからこそ、大事にしていきたいと思いました。



■第5回盛岡星まつり

いわて星空フェスタ2012

出動日：4月7日(土)、8日(日)

場 所：イオン盛岡南

■第41回もりおか環境緑花まつり

出動日：4月27日(金)～29日(日)

場 所：盛岡城跡公園広場

■マリンキャンドルフォルダー作り

～潮騒を閉じ込めよう～

出動日：5月3日(木・祝)

場 所：浄土ヶ浜ビジターセンター

■子どもフェスティバル

出動日：5月5日(土)

場 所：肴町アーケード

■菜の花公開2012

出動日：5月19日(土)

場 所：東北農業研究センター

■花と緑のまつり2012

出動日：6月8日(金)～10日(日)

場 所：花巻市総合体育館

■奥州市水沢区の小学生における環境学習会

出動日：6月12日(火)

場 所：奥州市立水沢小学校

その他いろんなところにも行きました!



団体紹介

NPO法人 (二戸市)

カシオペア連邦 地域づくりサポーターズ

2001年に、二戸広域5(現在は4)市町村の総称であるカシオペア連邦が住みよい地域となるよう、地域づくり活動を支援する中間支援団体として設立されました。以来地域づくり活動助成事業、地域づくり情報発信事業、地域づくり団体交流促進事業を3本柱として、地域の活性化を目指して活動を続けてきました。

中でも県や市町村、二戸広域行政事務組合から補助を受けて昨年度まで続いた地域づくり活動助成事業では、数多くの地域づくり団体に公開審査会を経て活動助成金を提供し、その後も団体の活動を見守り、資金面以外の支援を続けてきました。

また2007年からはIGRいわて銀河鉄道一戸駅業務を受託し、現在6人のメンバーが乗車券の販売や清掃業務にあたっています。その他、県や国などからの補助で、都会から農業体験希望者を募集したり、婚活の企画・運営も行っています。更に今年は県の「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に応募して採択となり、二戸地域を食で活性化する事業に取り組んでいます。



「北いわて地域づくりフェスタ in 二戸」の様子



カシオペア連邦地域づくり支援事業公開審査会の様子

特別編

NPO法人 (てとてNo.12 2009年発行)

イーハトーブ里山水棲生物保存会 受賞報告

平成24年3月14日(水)～16日(金)に、東洋大学白山第2キャンパスで開催された「第46回日本水環境学会年」にて、NPO法人イーハトーブ里山水棲生物保存会の取り組みが、「平成23年度水環境文化賞」を受賞いたしました。

(岩手県内の活動では初受賞)

平成11年に“ふるさとのメダカを守りたい”という想いから始まった「とうわメダカの里」取り組みが、このような形で表彰されたことは、望外の幸福であり、光栄の極みと感じており、今まで活動を支え続けてくれた地域や多くの方々がいからこそだと確信しています。この場を借りて、当会員ならびに関係者一同、心から感謝申し上げます。今後はこの表彰を心の支えとして、この活動を続けていきたいと考えています、誠にありがとうございました。

様々な生命と響きあい、自然を守りながら、自然によって生かされる人の営みの大切さを感じています。

事務局 佐井 守



ザリガニ駆除釣り大会



被災地での水中の瓦礫処理



※水環境文化賞は、水環境の保全・創造に関する社会・文化活動が顕著である団体または個人に送られるもので、平成23年度は、当会NPO法人イーハトーブ里山水棲生物保存会(岩手県花巻市)と、紫川を愛する会(福岡県北九州市)の2団体が表彰されました。

県内のイベント報告

宮古市森づくり体験学習会

日時：平成24年5月31日（木）10：00～14：15

場所：宮古市区界（黒沢市有林地内）

森づくり体験学習会ということで植樹と自然観察会が行われ、地元の小中学生も含む150名以上が参加しました。

とてもいい天気だったので、山での活動が初心者の私は、七分袖Tシャツにスニーカーで意気揚々と出発しました。しかし甘かった…！植樹会場までがけっこうな山登り（こう思っているのは私だけかもしれない…）で、沢やぬかるみを歩くので、周りはみんな長靴かトレッキングシューズ。そして、植樹会場は早池峰山を一望できる高原で、遮るものがなにもないので風が冷たい…。鳥肌が立ちながら泥だらけのスニーカーを見つめ、山の装備にはちゃんと理由があるんだなあ、と実感しました。

自然観察会では、案内人の先導で「かわい木の博物館」

のフィールドを歩きました。区界の固有種であるクザカイタンポポの見分け方や、ミズバショウの生息についてなど、見て・聞いて・触って学習しました。

本州一の森林面積をもつ岩手県。山の面白さをもっと知りたいな、と思います。



県内のイベント情報

○イベントの詳細については、それぞれの団体へお問合せください。

①高山植物を求めて 馬返しから岩手山へ

【日 時】7月22日（日）
6：30～16：00

【参加料】大人1500円 小学生800円

【集合場所】馬返し駐車場

【定 員】20名

【参加料】大人800円 小学生600円
（温泉入浴料込）

【集合場所】網張ビジターセンター

【定 員】20名

⑩きのご鑑定会

【日 時】9月29日（土）
9：00～12：00

【参加料】1000円

【定 員】20名 きのご汁付き

②網張の森に棲むコウモリ観察体験

（コウモリの保護を考える会と共催）

【日 時】8月4日（土）～5日（日）
16：00～翌日6：00

【参加料】大人700円 小学生500円
（貸テントの場合は500円増）

【集合場所】網張ビジターセンター

【定 員】10名

⑥「岩手山まるごと体験ネットワーク」 網張・澄み切った秋の星空観察

【日 時】9月15日（土）
19：00～21：00

【参加料】大人500円 小学生300円

【集合場所】網張ビジターセンター

【定 員】20名

⑪虫の目で見るネイチャーランド

【日 時】8月19日（日）
10：00～12：00

【集合場所】ネイチャーセンター

※予約不要、参加無料

⑫自然の宝物見つけ隊

【日 時】9月16日（日）
10：00～12：00

【集合場所】ネイチャーセンター

※予約不要、参加無料

③夏本番の鞍掛山自然観察会

（滝沢村と共催）

【日 時】8月11日（土）
9：40～14：00

【参加料】大人500円 小学生300円

【集合場所】相の沢登山口（駐車場）

【定 員】20名

⑦紅葉を追って三ツ石山へ（休暇村と共催）

【日 時】9月29日（土）
8：00～15：30

【参加料】大人2500円 小学生1300円
（リフト代、温泉入浴料込）

【集合場所】網張温泉登山リフト前

【定 員】20名

●お問合せ●

①～⑦網張ビジターセンター

TEL：019-693-3777

FAX：019-693-3778

⑧～⑩岩手県民の森

TEL：0195-78-2092

※集合場所は森林ふれあい学習館
「フォレストアイ」です。

⑪～⑫岩手県滝沢森林公園

野鳥観察の森 ネイチャーセンター

TEL/FAX 019-688-5522

④岩手山火山の謎を追って黒倉山へ

【日 時】8月25日（土）
8：00～15：00

【参加料】大人2500円 小学生1300円
（リフト代、温泉入浴料込）

【集合場所】網張温泉登山リフト前

【定 員】20名

⑨初秋の大地獄谷観察会

【日 時】9月15日（土）
※予備日16日（日）
9：00～16：00

【参加料】1000円

【定 員】10名 温泉券付き

⑤初秋の網張の森を歩いてみよう

【日 時】9月2日（日）
10：00～14：30

●環境イベントの情報をお持ちの方は、環境学習交流センターまでお知らせください。チラシやポスター等も掲示させていただいております。



秘密基地は、大人には秘密なのです。そんな基地を、息子を含む近所の男の子たちが、雑木林の中に作って

ます。といっても、草や枝を寄せてくくったような、教えられなければそれとわからないものです。幼い頃は大人の目が届くところで作っていましたが、小学生になると林の奥へ奥へと場所を変え、今や本当に秘密です。どこからか、ホーホー！と怪しげな声や、太鼓のようなリズムが聞こえてきたりします。

春には、野球帽いっぱい「ばっけ」やつくしをとってきてくれます。夏には、アオカナブンやクワガタムシを連れて帰ったりします。おやつも、桑の実などを適当に食べているようです。

ある初夏の午後、「おかあさん！タケノコとってきたー!!」と、外で遊んでいた息子がとびこんできました。「秘密基地の近くにいっぱい生えてたんだ！…これ、タケノコ？」と、どろんこの手に持っているものを誇らしげに掲げて見せました。茶色いまだらの皮に包まれた、細長いタケノコ型のその植物は…。うーん、息子よ、残念ながらそれはタケノコではありません。マムシグサの仲間、これから葉が出て、かわった形の花が咲きます。マムシグサは、早春の人気者ミズバショウと同じサトイ

モ科の植物ですが、薄暗い林内に地味に咲くので、あまり人気がありません。聞けば、家へのおみやげにと、みんなで2本ずつ掘ったというのです。でも、ちょっと変だな、とも思ったようで、私に確かめに来たという次第でした。タケノコではないと確認した息子は、マムシグサの花のようになだれて、仲間の待つ秘密基地に戻っていきました。みんな、家族の喜ぶ顔を想像しながら掘ったのでしょうか。そう思うと、笑いながらも、じんわりと胸にしみるものがありました。

そのときの「タケノコのようにだけれど、変だな」というみんなの感覚や体験は、現代っ子にはなかなか得難いものである気がします。

自然に対する感覚は、一朝一夕に培われるものではありません。岩手では、ありのままの自然が、生活の一部となって私たちを包んでいます。日常的に自然に触れながら暮らす岩手の人たちには、世代を超えて培われ、受け継がれている感覚があるように感じます。

岩手の山、川、海を思い浮かべると、岩手の自然そのものが大きな秘密基地のような気がしてくるのです。



市原裕子さん(風さん) プロフィール

東京都出身。東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程修了。博士(農学)。夫の転勤で2000年から盛岡に住み、森林インストラクターとして活動中。

● 「いわて環境情報板」更新中です！ ●

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にお伝えします。環境という広範囲な話題を、皆さんにとって身近に感じられるよう、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。

毎月更新していきますので、お楽しみに！また、皆さまからお寄せいただいた情報も掲載させていただきますので、お気軽にお問合せください。

<http://www.iwate-eco.jp/known/mailmag.html>

センター通信 スタッフのつぶやき

森づくり体験学習会で泥だけになった靴を洗おうと、つけ置きタイプの洗剤に入れました。30分後、見事に色落ちしました。「色物はさらに鮮やかになります」と書いていたのに…。やはり、まずは形から。山ガールを目指そうと思ったのでした。(H)

発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail : eco@aiina.jp

<http://www.aiina.jp/environment/>

◎環境学習交流センターは、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。